

採材現地検討会及び広葉樹伐採技術等研修会を開催しました

平成 28 年 10 月 25 日雄勝地域振興局農林部森づくり推進課と秋田森林管理署湯沢支署が合同で研修会を開催しました。

これは昨年まで各々で企画し実施していたところですが、いずれの研修会も参加者がほぼ同様ということもあり今年は一日に集約し合同企画として実施したところです。

当日は、管内の林業事業者や行政担当者約 40 名が参加し、午前は湯沢市皆瀬の素材生産現場において、「伐期を迎えた針葉樹の需要動向を踏まえた採材をし、素材販売を有利に行う」ことを目的に、様々な丸太を見ながら有利採材の目合わせや、市場における丸太の受け入れ規格の情報共有を行いました。

次に近年拡大しているナラ枯れ対策等を想定しつつ「広葉樹資源の利活用と安定供給を効率的に促進するため、伐採作業に携わる関係者に対し、広葉樹採材技術の向上と伐木造材作業の安全を図る」ことを目的に、技術を要する広葉樹をベテラン伐木造材手に伐倒してもらい、安全に作業する上での段取りや留意点を皆で確認しレベルアップを図りました。

午後からは場所を雄勝地域振興局の会議室に移し、横手労働基準監督署から林業における労働災害防止について講義を受け、改めて職場における無災害を確認し研修会を終了しました。

これらの研修等は林業の成長産業化に欠かせないものであり今後も継続して行くこととしています。

【採材検討会】



4 m 丸太、まずはじっくり見て



曲がりの具合は？



結構曲がっているけどな



需要をとらえて有利に採

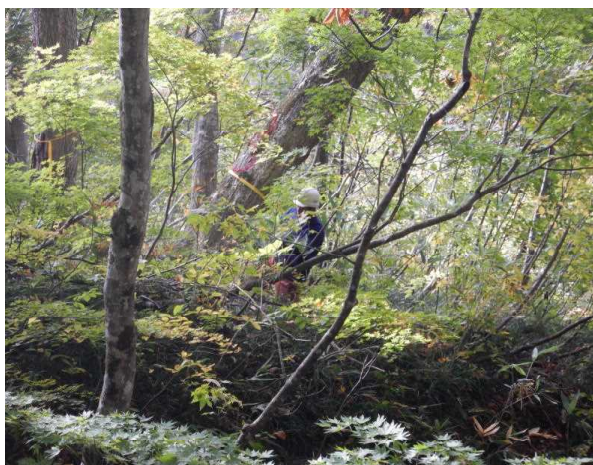
【伐採技術研修会】



広葉樹伐採概要説明



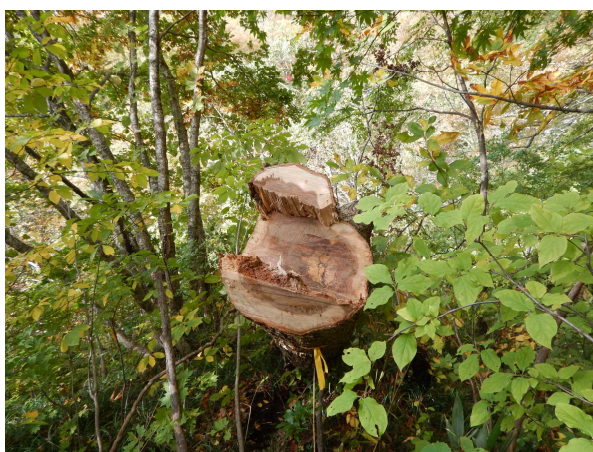
伐倒状況を遠目で点検



「だいぶ傾いてるな」とベテラン伐倒手



伐根を見ながら手順を確認



迫いづる切りした伐倒木



迫いづる切りの伐根

【安全講義】



林業労働災害の防止について意見交換



管内でも2件の災害が発生



横手労働基準監督署
山谷地方産業安全専門官の安全講義



無災害で頑張りましょう